

プレスリリース



令和5年度の SNP 検査の実施状況について

一般社団法人家畜改良事業団（理事長 富田 育稔）が令和5年度に実施した牛の SNP 検査が 76,663 件（乳用牛：31,003 件、肉用牛：45,660 頭）と過去最高の検査件数となりました。

SNP 検査とは、ゲノミック評価（G 評価）（注1）等を行うために必要となるゲノム上に存在するおよそ5万か所の一塩基多型を検出するものです。

当団の家畜改良技術研究所（遺伝検査部）では、乳用牛の SNP 検査を平成25年度から、肉用牛の SNP 検査を平成26年度から実施していますが、令和5年度はいずれも前年比30%以上の大きな伸びとなりました。

なお、乳用牛については当団が行った SNP 検査に基づき（独）家畜改良センターが G 評価を行い、申し込みから1カ月後にはその成績は（一社）ホルスタイン登録協会の GenIUS（注2）で確認できるようになっています。

また、肉用牛については、当団で G 評価を行い成績を提供しており、自身が所有する個体の情報はもちろんのこと、牛群の分析結果や個体の繁殖サポートとして、肉用牛ゲノミック評価 Web 情報提供サービス（*G-Eva*：無料）をご利用いただけます。

（注1）従来の育種価評価に SNP 情報を加えることで、若齢牛からでも信頼度の高い育種評価。全きょうだいの能力の違いも推定できる。

（注2）乳用牛の牛群全体の能力を全国平均と合わせてグラフ上で見ることや、各個体の遺伝評価値を容易に確認できる情報提供システムです。

【遺伝検査部における検査技術能力について】

家畜改良技術研究所の遺伝検査部では、「牛 SNP 検査」について令和6年3月12日付けで国際規格 ISO/IEC 17025 の認定を取得しており、国際的にも信頼性の高い検査を実施しています。

＜お問い合わせ先＞

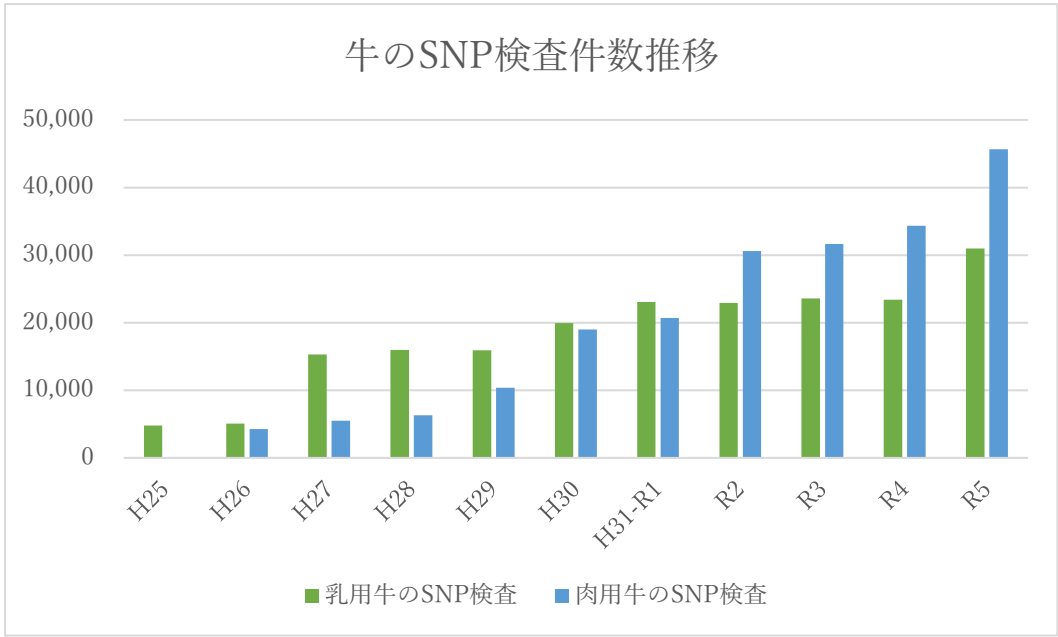
一般社団法人 家畜改良事業団
家畜改良技術研究所
群馬県前橋市金丸町 316

担 当 遺伝検査部
塗本 雅信（ぬりもと まさのぶ）

TEL : 027-269-2441

FAX : 027-269-9331

E-mail : nurimoto@liaj.or.jp



研究所の HP はこちら



G 評価についてはこちら



G-Eva についてはこちら